

名 称：金融機関会員との意見交換会
日 時：令和5年8月2日（水）午後3時半～5時
会 場：大館市役所 本庁2階201会議室
参加人数：8人（うち事務局5人）
要 旨：主な内容は以下のとおり

（1）説明（活動実績・他地域事例）

・協議会事務局より協議会のこれまでの活動実績、現在取り組んでいる事業や他地域における金融機関との連携事例について紹介。

（2）意見交換

・都市部等における木材利用推進に関して、ファイナンスに限らずビジネスマッチングに協力できるのでは、と感じた。融資のみならず金融機関の強みは顧客のネットワークである。
⇒<事務局> 林業木材産業以外の異業種とのマッチングに期待。

・原木生産量に関するグラフについて、この先生産量は延びていくのか。周辺地域を含め発電系のバイオマス材の需要が多く、供給不足を懸念している。
⇒<事務局> 能代市への大型製材所（木質バイオマス発電併設）の進出により更に原木の需要が高まるが、生産量については現状値が最高値に近い数字かと思われる。

・ウッドショック等を経て価格変動の大きさに驚いており、産業の持続可能性に懸念がある。
・新しい構想（グリーン成長構想）においてアクションプランやKPIの設定がないと具体性のない取組みになってしまうのではないか。
⇒<事務局> アクションプランやKPI等の設定の必要性は理解しており、現在実施している取組状況調査で収集したデータを基に検討したい。

写 真：



写真1 意見交換会の様子①



写真2 意見交換会の様子②